

LIXIL ステイウッドファンクションポール1型 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様や他の人々の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体(個々の説明枠)にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



注意

- 商品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 部材変形防止のため、製品保管状況を確認してください。
 - ・当製品は、木粉入り樹脂を使用しており、熱変形することがあります。取扱いには十分ご注意ください。
 - ・暖房器、たき火近くの高温になる場所には保管しないでください。
 - ・製品上に重量物を長時間重ね置きしないでください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。給湯機、暖房器などの排気熱が製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

<明るさセンサ付ライトの設置場所について>



注意

- 明るさセンサ側に障害物がないように取付けてください。障害物があると点滅を繰り返すことがあります。
- 昼間でも暗い場所(木かげ、ひさしの下等)に取付けますと早く点灯、遅く消灯することがあります。
- 夜間でも明るい場所(車のヘッドライトや照明の光がセンサカバーに当たる場所)への取付けをお避けください。点灯しないことがあります。

<オプション取付け位置について>



注意

- 通行の妨げになる位置、特に門扉を取付けた場合の門扉吊り込み側には、サイン、ポスト、側面インターホン台座などのオプションを取付けしないでください。通行時に誤ってオプションにぶつかりケガをするおそれがあります。

<施工上のご注意>

⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- アルミ製品が垂鉛、ステンレス以外の金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

<基礎工事について>

⚠ 注意

- ステイウッドフェンスに使用している樹脂は、弱酸・アルカリ・塩類などに優れた抵抗性を持っていますが有機溶剤や石油類に侵される性質を持っていますのでそれらが付着しないようにしてください。
- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決めています。現場によって(堅牢な地盤、軟弱な地盤など)基礎部のコンクリートの量(体積)を十分配慮してください。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食の原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

<電気配線工事について>

⚠ 注意

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては、電気工事店の有資格者に依頼してください。
- AC100V用の照明器具は、D種接地工事を行なってください。
- 照明用配線と信号線は、電線管による隔離をしてください。
- 照明用配線にはVVF $\phi 1.6$ または $\phi 2.0$ の3芯単線(アース線を含む)を、インターホン用信号にはVCTF0.75mm² のより線または $\phi 1.0$ 単線3芯を準備してください。
- 照明器具には「入切スイッチ」を別途設けてください。
- ポール内部には、パナソニック電工製CD管 呼び16(内径 $\phi 16$, 外径 $\phi 22$)を使用しています。家側からの配管はPF管 呼び16を使用してください。

■ 梱包明細書

① 支柱A

名称	略 図	員 数
支柱A		1
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

② 支柱B

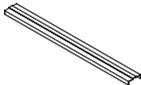
名称	略 図	員 数
支柱B		1
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

3]支柱C

名 称	略 図	員 数
支柱C		1
止水栓		1
3]-①φ4×16トラス3種ネジ		2
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

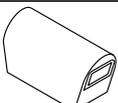
4]A-1型 ポスト

オプション

名 称	略 図	員 数
ポスト本体		1
敷板		4
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1

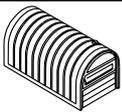
5]アメリカンポスト

オプション

名 称	略 図	員 数
ポスト本体		1

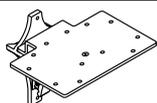
6]メトロポスト

オプション

名 称	略 図	員 数
ポスト本体		1
旗		1
6]-①M5用ゴムパッキン		1
6]-②M5×16ナベ小ネジ		1

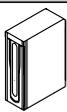
7]ポスト台座

オプション

名 称	略 図	員 数
ポスト台座		1
裏板A		2
7]-①M5×16ナベ小ネジ(PW+SW)		2
7]-②M5×10トラス小ネジ		4
7]-③M5用袋ナット		4
7]-④M5用バネ座金		4

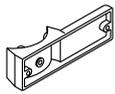
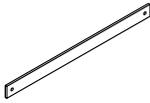
8]縦型ポスト

オプション

名 称	略 図	員 数
ポスト本体		1

9]縦型ポスト台座

オプション

名 称	略 図	員 数
台座本体		2
裏板C		1
9]-①M5×16ナベ小ネジ(PW+SW)		2
9]-②φ4×14トラス3種ネジ(PW+樹脂W)		4

10]側面インターホン台座

オプション

名 称	略 図	員 数
台座本体		1
裏板A		2
止水栓		1
10]-①M5×16ナベ小ネジ(PW+SW)		2
10]-②φ4×16トラス3種ネジ		2

11]サイドサインS-1、S-2

オプション

名 称	略 図	員 数
サイン本体		1
裏板A		2
ネームシール		1
11]-①M5×16ナベ小ネジ(PW+SW)		2

■梱包明細書 つづき

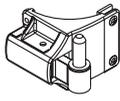
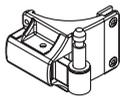
12 サイドサインS-3

オプション

名称	略図	員数
サイン本体		1
裏板B		1
ネームシール		1
12-① M5×10ナベ小ネジ(PW+SW)		2

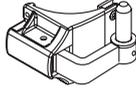
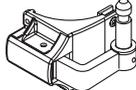
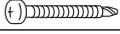
13 φ110柱用調整金具(内開き)

オプション

名称	略図	員数
調整金具(上)		1
調整金具(下)		1
調整方法シール		1
13-① φ4×30ナベピアスネジ		4

14 φ110柱用調整金具(外開き)

オプション

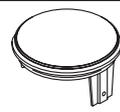
名称	略図	員数
調整金具(上)		1
調整金具(下)		1
キズ防止プレート (框厚35用)		1
キズ防止プレート (框厚40用)		1
調整方法シール		1
14-① φ4×30ナベピアスネジ		4

15 SWすきまガード

オプション

名称	略図	員数
すきまガード本体(右)		1
すきまガード本体(左)		1
裏板A		4
15-① M5×12六角ボルト		4

16 支柱キャップA

名称	略図	員数
支柱キャップA		1
16-① M4×10トラス小ネジ		2

17 支柱キャップB

名称	略図	員数
支柱キャップB		1
17-① M4×10トラス小ネジ		2
17-② M4×30トラス小ネジ		2

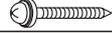
18 照明LHK-1型

オプション

名称	略図	員数
照明本体		1
木ネジ(パッキン+平座金)		2
取付・取扱説明書	—	1

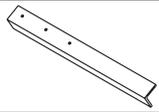
19 照明LHJ-1型

オプション

名称	略図	員数
照明本体		1
木ネジ(パッキン+平座金)		2
取付・取扱説明書	—	1

20 柱延長金具

オプション

名称	略図	員数
柱延長金具		2
20-① M5×12トラス小ネジ		6

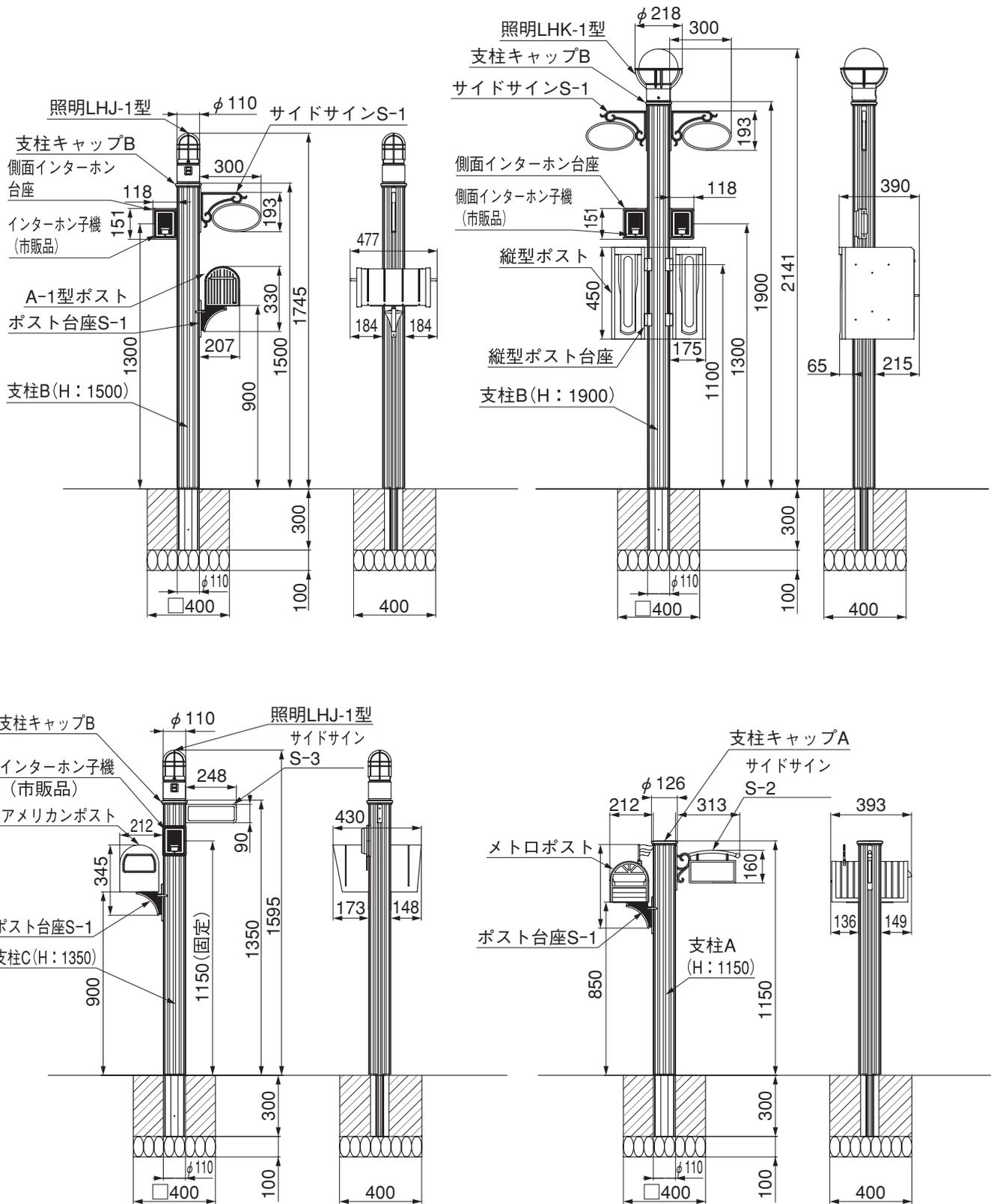
21 補助アンカー棒

オプション

名称	略図	員数
補助アンカー棒		2

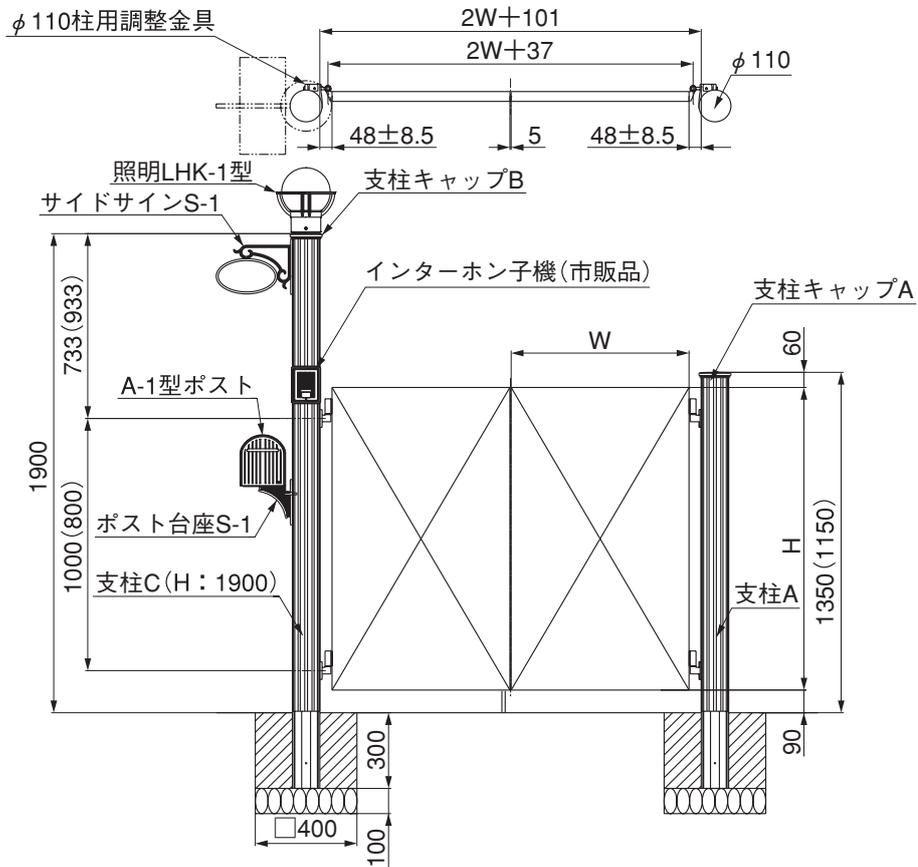
1. 姿図および基本寸法

1-1 ファンクションポール仕様

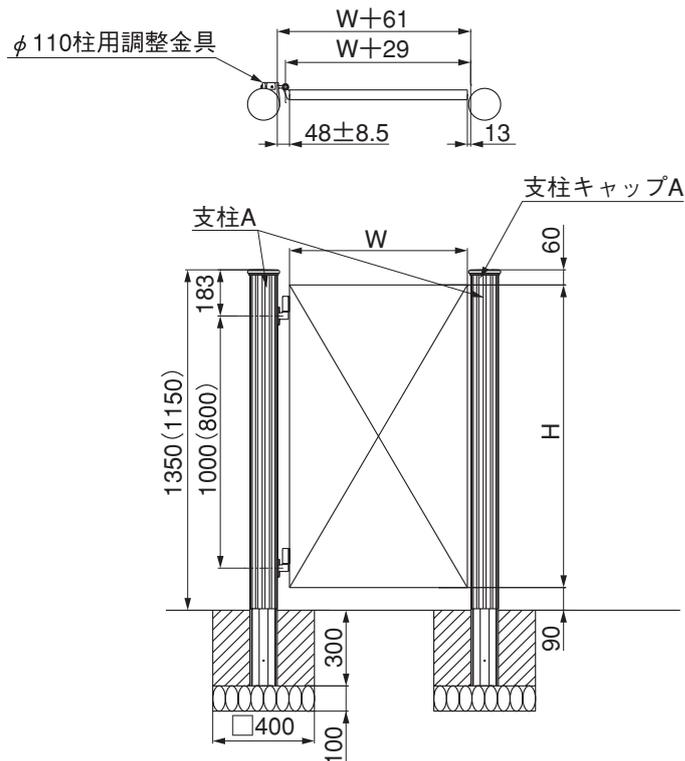


1. つづき

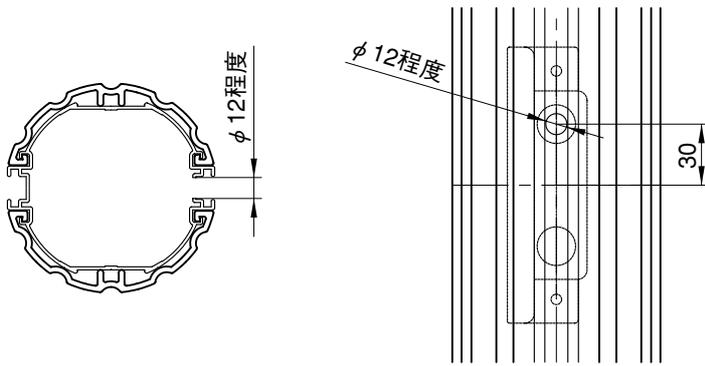
1-2 両開き門柱仕様 ※ ()内寸法は、H:1000の場合を示します。



1-3 片開き門柱仕様 ※ ()内寸法は、H:1000の場合を示します。



2. 配線用穴加工 **オプション** ※側面インターホン台座を取付ける場合の手順です。



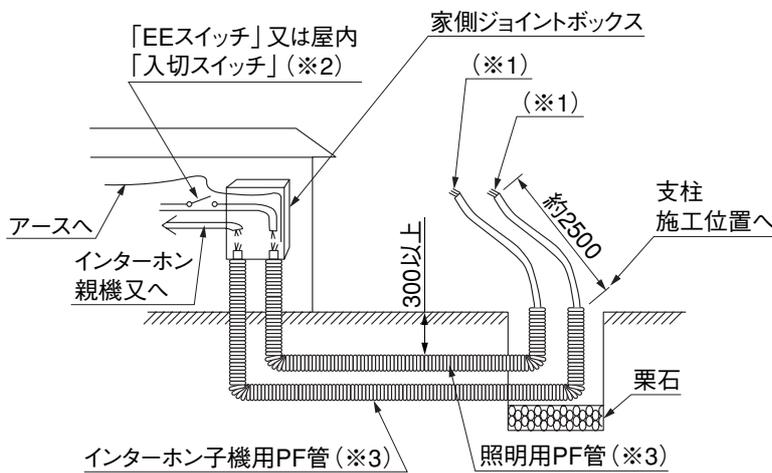
- ① 側面インターホン台座を固定する位置を決め、台座の芯から30mm上にφ12程度の穴加工をしてください。

ポイント

- 側面インターホン台座を左右側面のどちらに取付けるか確認してから孔加工をしてください。
- 二世帯仕様の場合は、両側に孔加工をしてください。

3. 配線工事と基礎工事

※配線工事が不要の場合は①、⑤項を行ってください。
 ※柱延長金具(オプション)を使用する場合はP19を参照してください。
 ※補助アンカー棒を使用する場合はP20を参照してください。



- ① 基礎穴を掘り、栗石を敷いてください。
- ② 照明およびインターホン子機用の配管、配線をしてください。

ポイント

- 基礎は、基礎下に100mm厚の栗石施工等で水が抜ける構造としてください。
- 照明とインターホン子機用配線は、PF管で融離をしてください。
- 配線に関しては、P.2<電気工事について>を参照してください。(※1)
- PF管は、パナソニック電工品番DM316相当品を使用してください。(※3)
- 配線、スイッチ、PF管およびPFアダプタは市販品をお買いもとめください。(※1) (※2) (※3) (※4)

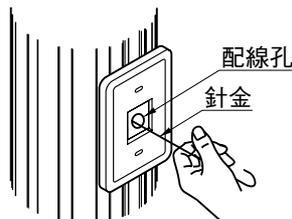
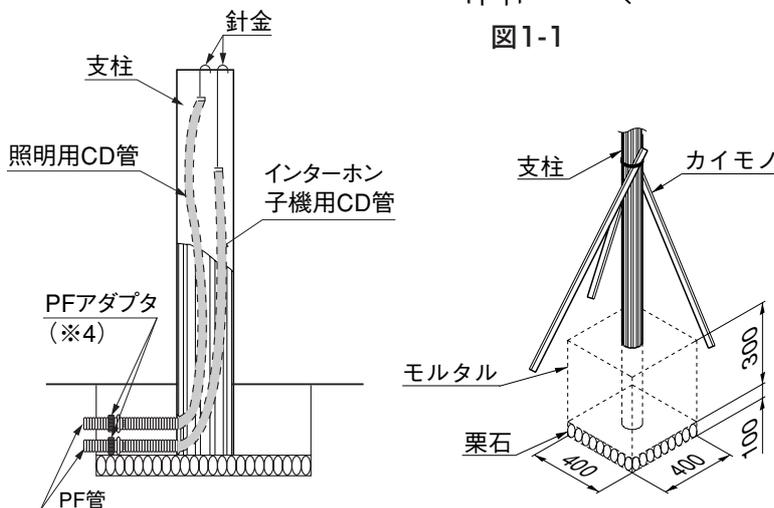


図1-1



- ③ 支柱内のCD管に通してある針金に、照明、インターホン子機用配線を固定し、支柱上部に引き出してください。
- ④ 支柱Cの場合は、さらにインターホン台座の配線孔から針金を通し、支柱上部で配線につなぎ、配線孔に引き出してください。(図1-1参照)
- ⑤ 照明・インターホン子機用PF管とメインポール内のCD管をPFアダプタ(※4)で連結してください。
- ⑥ 支柱を垂直に立て、基礎穴にモルタルを充てんしてください。

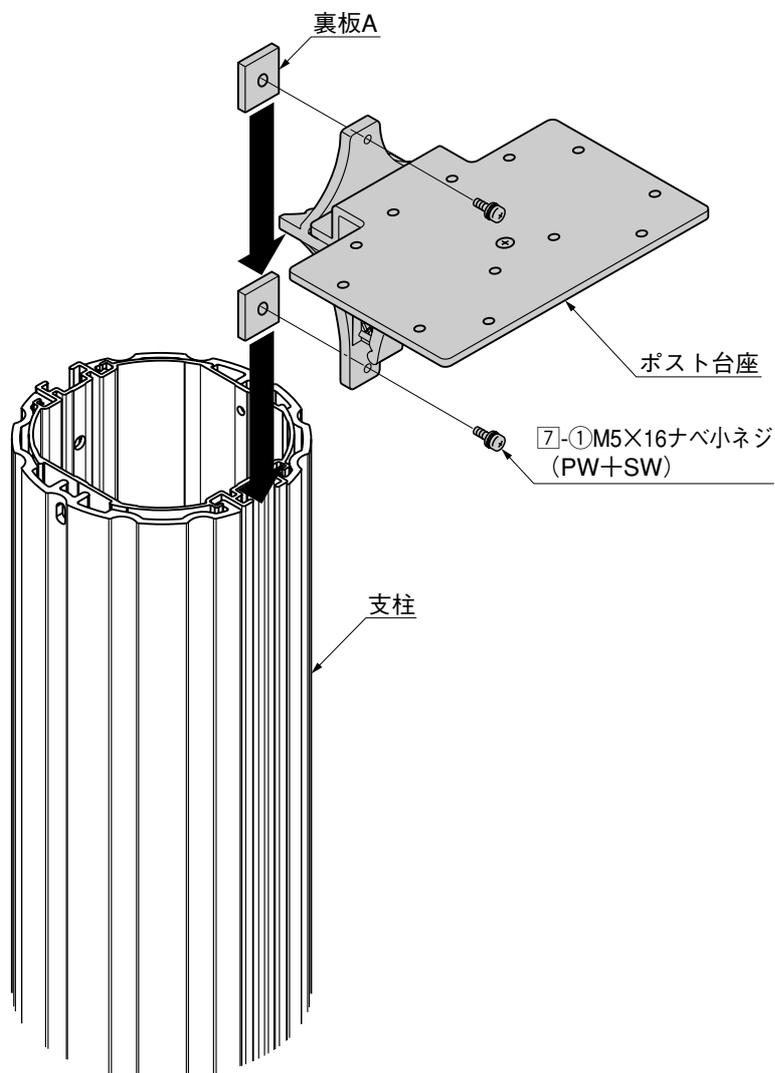
ポイント

- 支柱の埋込み位置は必ずG.L.ラインにくるようにしてください。
- モルタルが固まるまでカイモノをして、ポールが動かないようにしてください。
- 養生中は、配線用の穴より雨水等が入らないようにしてください。

4. ポストの取付け **オプション**

※A-1型ポスト、アメリカンポスト、
メトロポストを取付ける場合の手順です。

4-1 ポスト台座の取付け



注意

- 各部の取付けが不完全な場合、けがや器物破損の原因になりますので、固定は確実に行ってください。

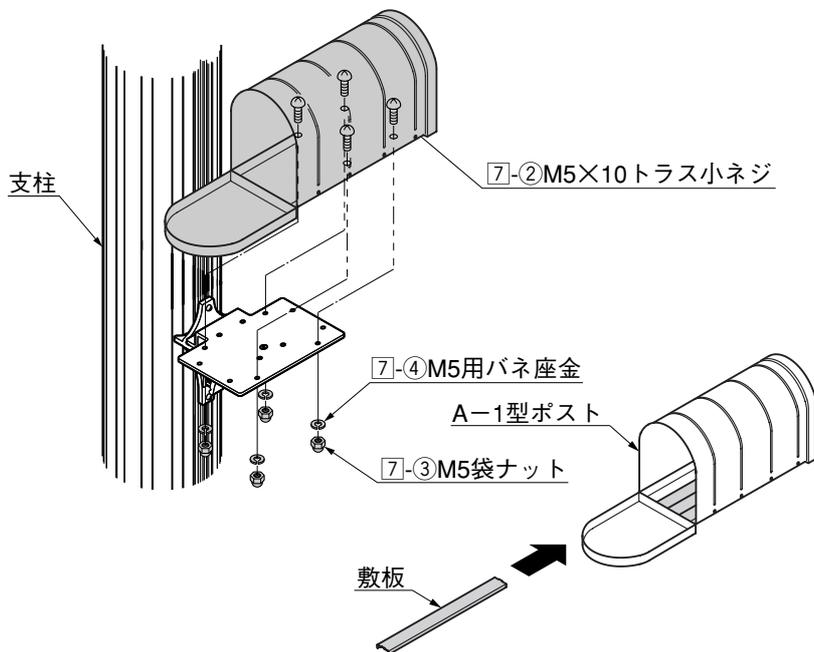
- ① ポスト台座に裏板Aと7-1を組付けてください。
- ② 裏板Aを支柱上部よりスライド溝に挿入し、任意の位置で7-1を締め、固定してください。

補足

- ポスト取付後は取付位置の調整はできませんので、ポスト台座固定時に位置を決めてください。

4-2 A-1型ポスト取付け

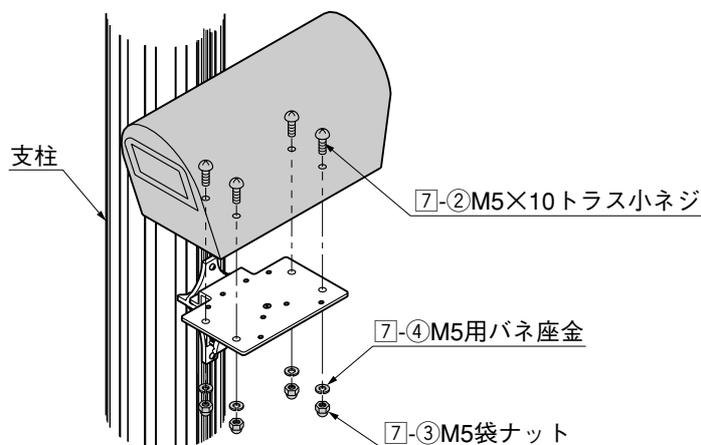
※A-1型ポストを取付ける場合の手順です。



- ① A-1型ポストをポスト台座天板の上に
乗せ、取付穴位置を合わせてください。
- ② A-1型ポストの取出蓋を開け、ポスト内側
から7-2を取付穴に通してください。
- ③ ポスト台座天板下側から7-3、7-4
で固定してください。
- ④ 敷板をはめ込んでください。

4-3 アメリカンポスト取付け

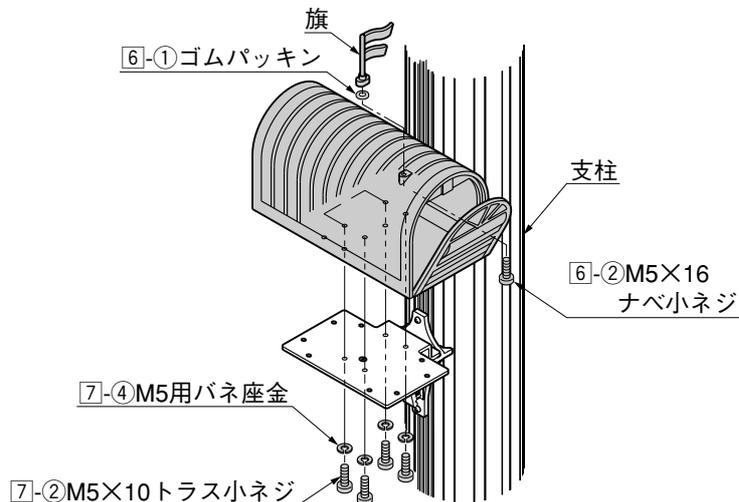
※アメリカンポストを取付ける場合の手順です。



- ① アメリカンポストをポスト台座天板の上
に乗せ、取付穴位置を合わせてください。
- ② アメリカンポストの取出蓋を開け、ポ
スト内側から7-2を取付穴に通してく
ださい。
- ③ ポスト台座天板下側から7-3、7-4
で固定してください。

4-4 メトロポスト取付け

※メトロポストを取付ける場合の手順です。



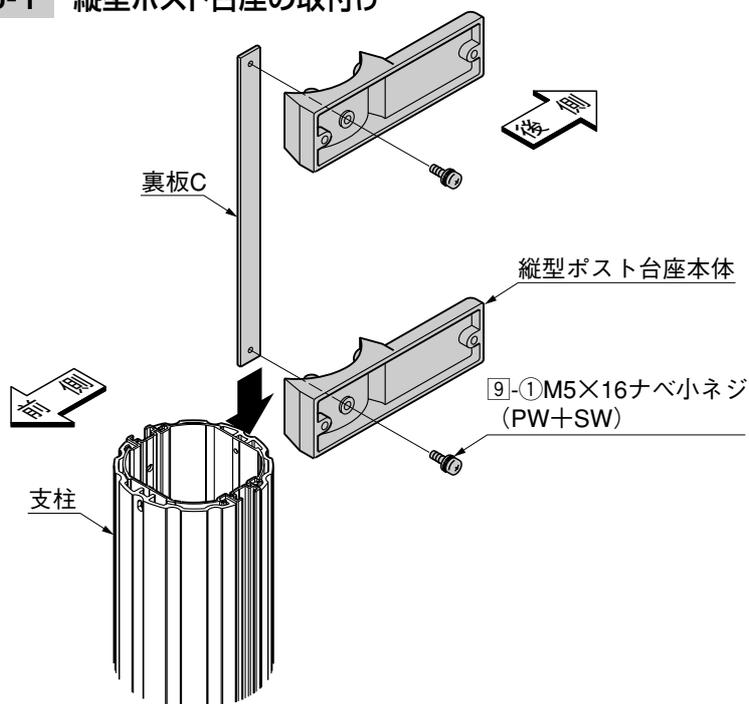
- ① メトロポストをポスト台座天板の上
に乗せ、取付穴位置を合わせてください。
- ② ポスト台座天板下側から7-2、7-4
で固定してください。

ポイント

- メトロポスト取付穴はポール側2ヶ所
の穴と100mm外の2ヶの取付穴を使用
してください。
- ③ 旗と6-1をポスト内側から6-2で固
定してください。

5. 縦型ポストの取付け **オプション** ※縦型ポストを取付ける場合の手順です。

5-1 縦型ポスト台座の取付け



⚠ 注意

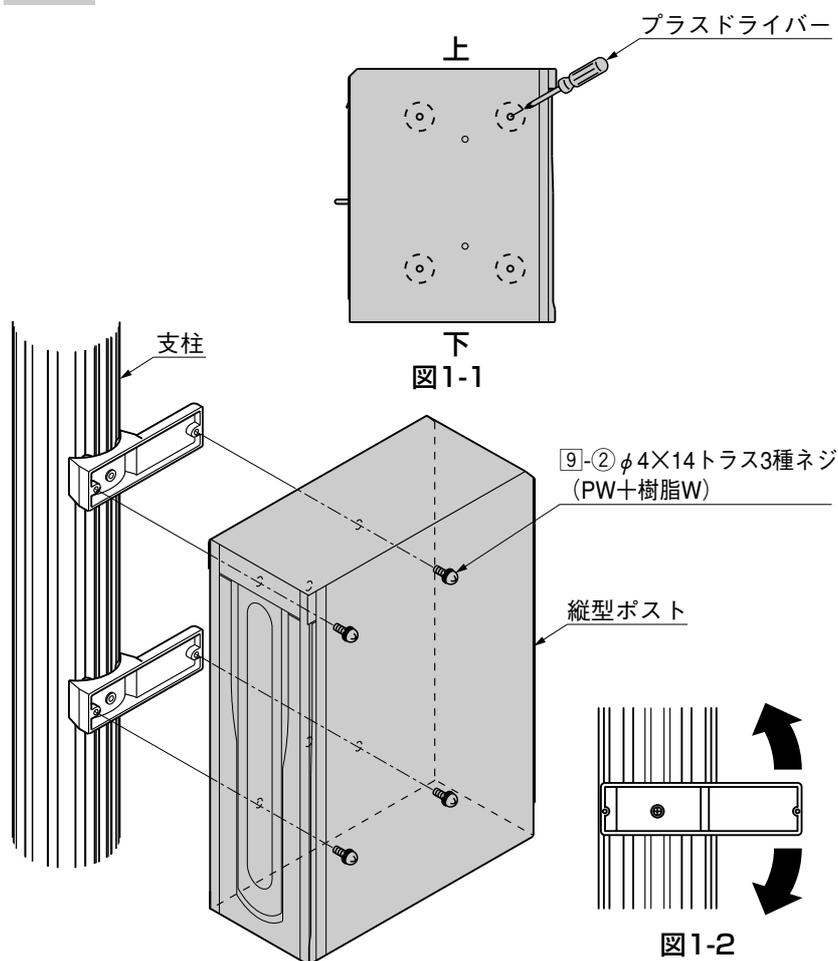
- 各部の取付けが不完全な場合、けがや器物破損の原因になりますので、固定は確実に行ってください。

- 1 縦型ポスト台座本体に裏板Cと9-1を組付けてください。
- 2 裏板Cを支柱上部よりスライド溝に挿入し、任意の位置で9-1を締め、固定してください。

✎ 補足

- ポスト取付後は取付位置の調整はできませんので、ポスト台座固定時に位置を決めてください。

5-2 縦型ポストの取付け



- 1 縦型ポストの図に示した4ヶ所の半パンチ位置を、プラスドライバーとハンマーを用いてたたき、穴をあけてください。(図1-1参照)

🔑 ポイント

- 穴をあける前に、左右どちら側に取付けるか確認し穴をあけてください。

- 2 縦型ポストの取出蓋を開け、ポストの内側から9-2で固定してください。

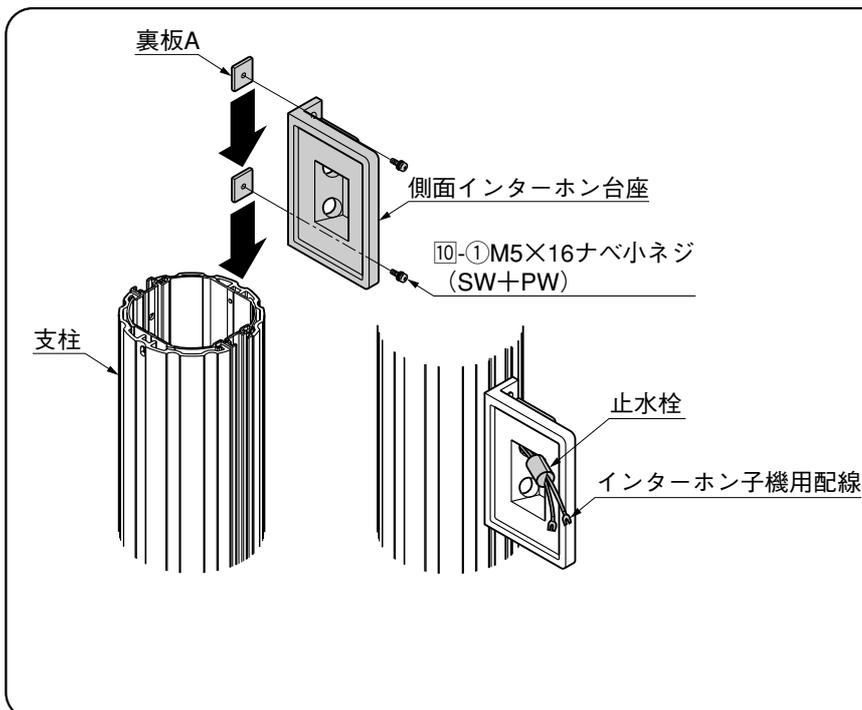
🔑 ポイント

- 台座の穴とポストの穴が合わない場合は、ポスト台座の固定位置を微調整して9-2を締め直してください。(図1-2参照)

6. 側面インターホン台座の取付け

オプション

※側面インターホン台座を取付ける場合の手順です。



注意

- 各部の取付けが不完全な場合、けがや器物破損の原因になりますので、固定は確実に行ってください。

- ① 側面インターホン台座に、裏板Aと10-①を組付けてください。
- ② 裏板Aを支柱上部よりスライド溝に挿入し、支柱に加工した孔の位置に側面インターホン台座の上部の孔がくるようにして10-①を締め、固定してください。
- ③ 側面インターホン台座の配線孔から針金を通し、支柱上部で配線につなぎ、配線孔に引き出してください。

注意

- 配線は必ず側面インターホン台座の上部の孔を通してください。下部の孔から通しますと、水が入りインターホン子機の故障の原因となります。

7. インターホン子機の取付け

オプション

※インターホンを取付ける場合の手順です。

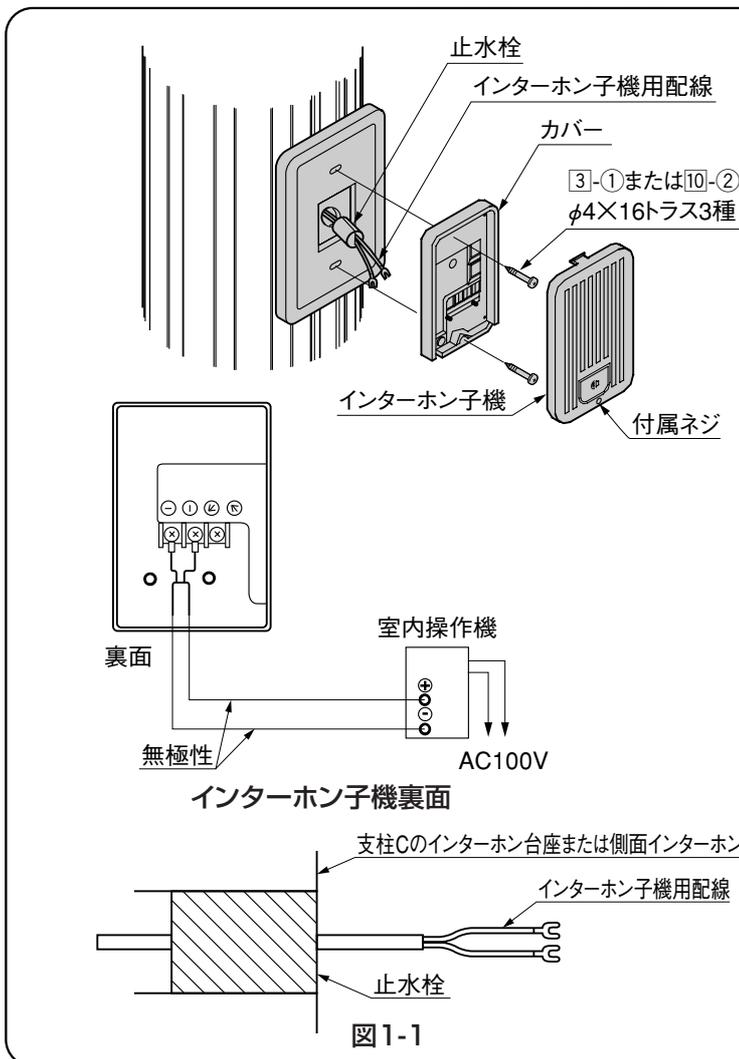


図1-1

補足

- 図は支柱Cへの取付けを示していますが、側面インターホン台座への取付けも同様の手順で行ってください。

- ① 止水栓の切れ目にインターホン子機用配線をはさみ、止水栓を台座の孔に挿入してください。

ポイント

- 止水栓はインターホン台座の孔の奥までしっかり挿入してください。(図1-1参照)

- ② インターホン子機を、付属ネジをゆるめてから取外してください。
- ③ カバーを3-①または10-②で取付けてください。

ポイント

- インターホン子機セット内の取付ネジは、使わないでください。組付け不具合の原因になります。

- ④ 配線をインターホン子機の裏型端子台に接続してください。
- ⑤ カバーにインターホン子機を取付け、付属ネジを締めて固定してください。

8. サインの取付け **オプション** ※各種サインを取付ける場合の手順です。

8-1 ネームシールの貼り方

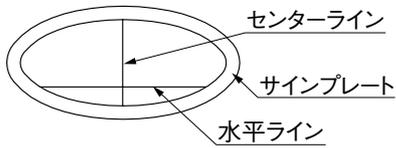


図1-1

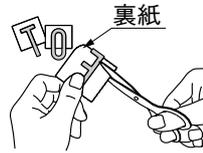


図1-2

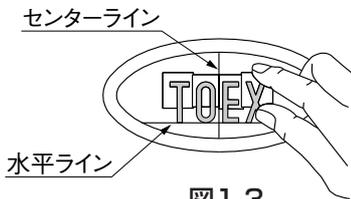


図1-3



図1-4

ポイント

- 施工時にネームシールを貼らない場合は、ネームシールを必ず施主様にお渡しください。

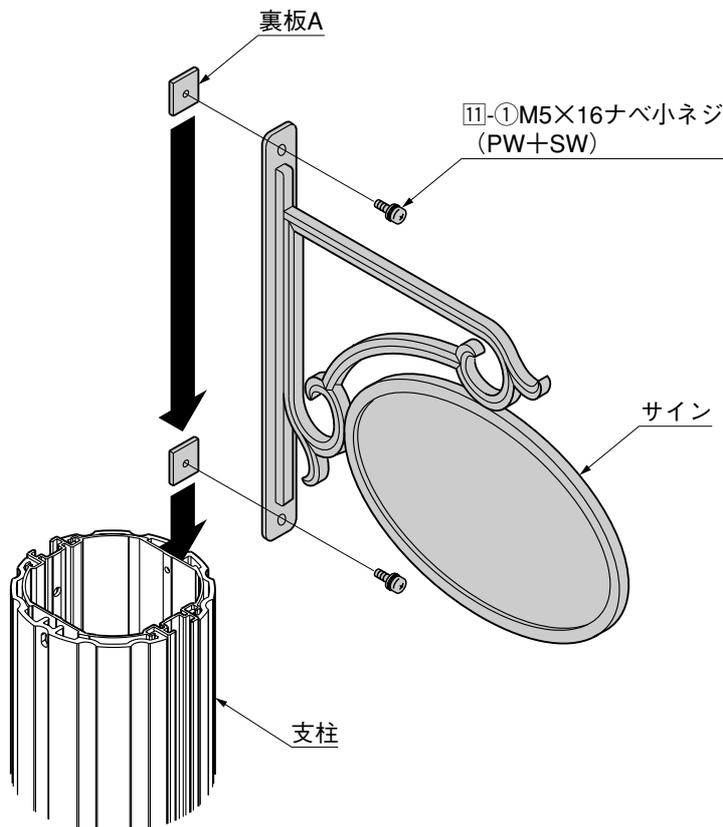
- ① サインプレートにあとから消せる物で、センターラインと水平ラインを引いてください。(図1-1参照)
- ② 文字に合わせて裏紙をハサミで5分の1程度切ってください。(図1-2参照)

補足

- 裏紙を切るときは、文字を切らないように注意してください。

- ③ 水平ラインと文字の位置を合わせ、文字をセンターラインから左右等間隔になるよう仮貼りしてください。(図1-3参照)
- ④ 裏紙をはがしネームシールがサインプレートからはがれないようにしっかり貼り付けてからセンターラインと水平ラインを消してください。(図1-4参照)

8-2 サイドサインS-1、S-2の取付け

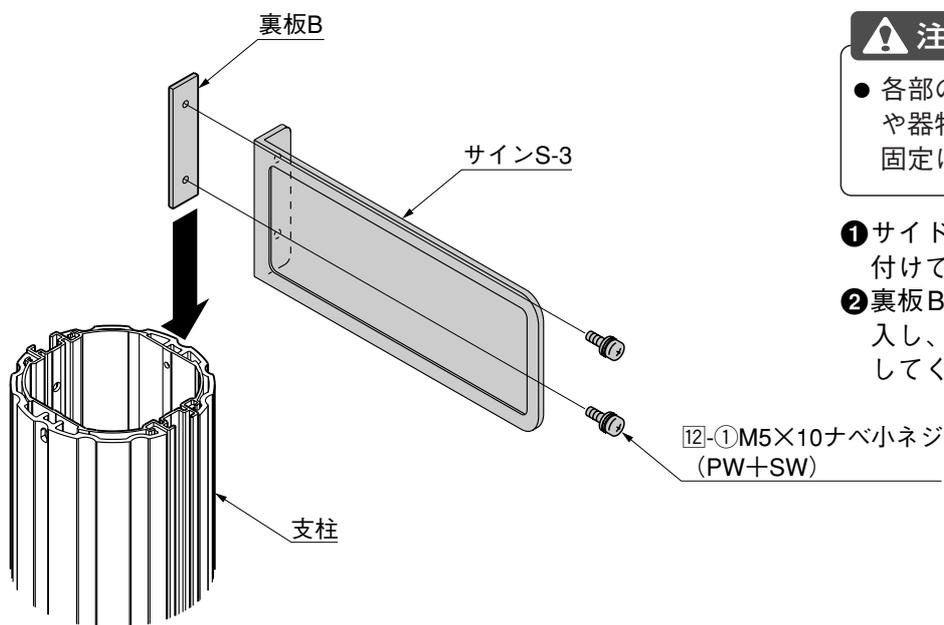


注意

- 各部の取付けが不完全な場合、けがや器物破損の原因になりますので、固定は確実に行ってください。

- ① サイドサインに裏板Aと11-①を組付けてください。
- ② 裏板Aを支柱上部よりスライド溝に挿入し、任意の位置で11-①を締め、固定してください。

8-3 サイドサインS-3の取付け



⚠ 注意

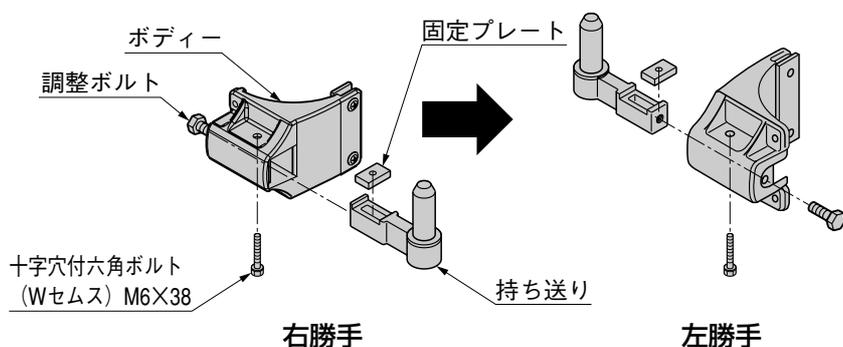
- 各部の取付けが不完全な場合、けがや器物破損の原因になりますので、固定は確実に行ってください。

- 1 サイドサインS-3に裏板Bと12-1を組付けてください。
- 2 裏板Bを支柱上部よりスライド溝に挿入し、任意の位置で12-1を締め、固定してください。

9. 調整金具の勝手変更 **オプション**

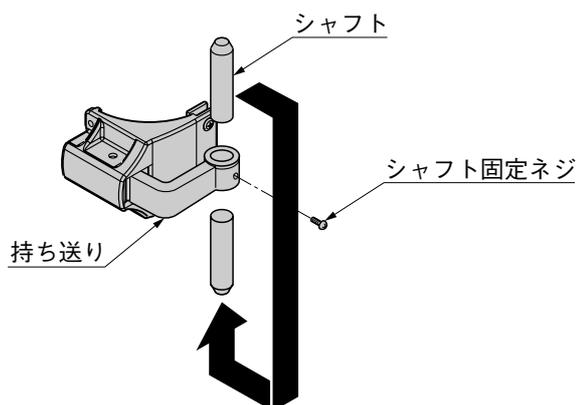
※門柱仕様またはファンクションポールに門扉を取付ける場合の手順です。

9-1 内開き



- 1 十字穴付六角ボルト(Wセムス)M6×38をはずしてください。
- 2 調整ボルトをゆるめて持ち送りと固定プレートははずしてください。
- 3 ボディの向きを変え、持ち送りに固定プレートを乗せてボディに挿入してください。
- 4 調整ボルトを締めてください。
- 5 十字穴付六角ボルト(M6×38)を締め、持ち送りを固定してください。

9-2 外開き



- 1 シャフト固定ネジを外してください。
- 2 10.又は11.で裏板固定金具を締め、固定した後に、シャフトをシャフト固定ネジで固定してください。

10. 調整金具の取付け1 **オプション** ※すきまガードを取付けない場合の手順です。

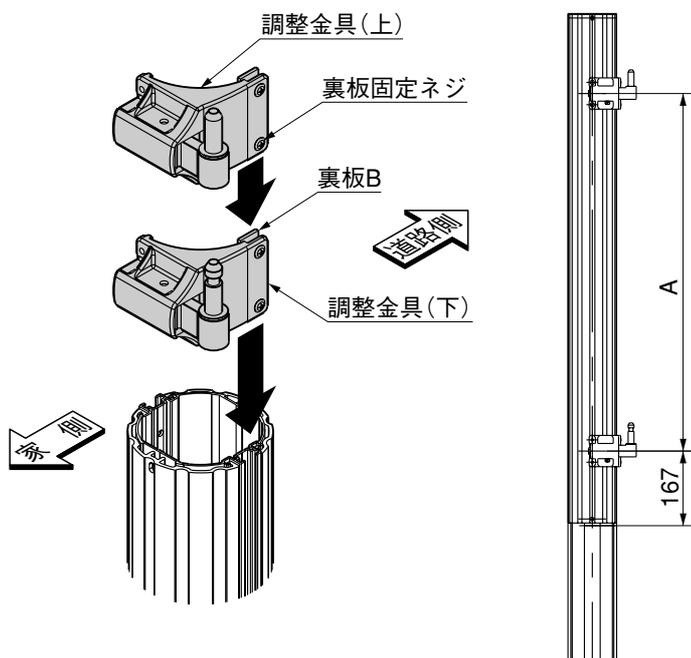


図1-1

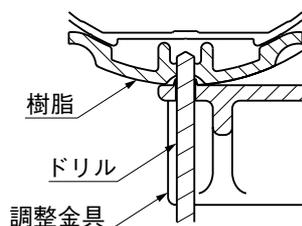
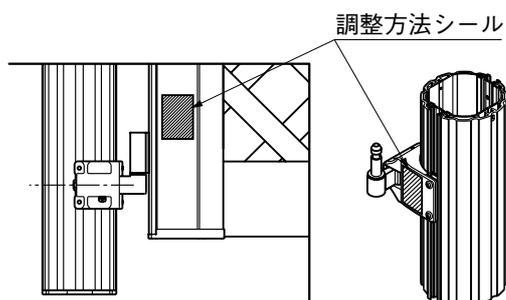
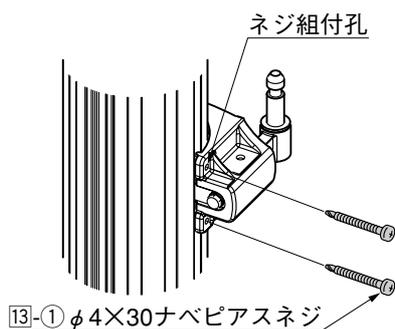


図1-2



⚠ 注意

- 各部の取付けが不完全な場合、けがや器物破損の原因になりますので、固定は確実に行ってください。

- ① 調整金具に組付いている裏板固定ネジをゆるめてください。
- ② 裏板Bを支柱上部よりスライド溝に調整金具(下)、調整金具(上)の順に挿入し、指定位置で裏板固定ネジを締め、固定してください。(図1-1参照)

🔑 ポイント

- A寸法は、取付ける門扉または錠の取付説明書の基本寸法図を参照してください。

- ③ ネジ組付孔からφ4.5用のドリルを差し込み樹脂に下孔をあけてください。(図1-2参照)

🔑 ポイント

- 形材まで下孔をあけないでください。後のネジ固定ができなくなります。

- ④ ネジ組付孔に13-①を打込んでください。

- ⑤ 調整方法シールを調整金具付近の門扉または調整金具のボディに貼り付けてください。

11. 調整金具の取付け2 **オプション** ※すきまガードを取付ける場合の手順です。

11-1 支柱への取付け

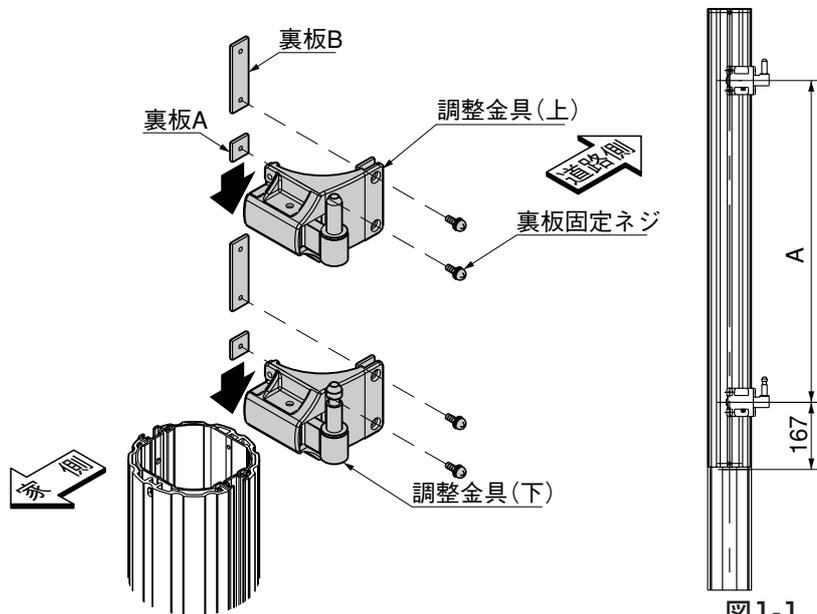


図1-1

⚠ 注意

- 各部の取付けが不完全な場合、けがや器物破損の原因になりますので、固定は確実に行ってください。

- ① 調整金具に組付いている裏板固定ネジをゆるめてください。
- ② 調整金具の下側の孔に、裏板A(すきまガードに同梱)を組付け、上側の孔に裏板Bを組付けてください。
- ③ 裏板を支柱上部よりスライド溝に調整金具(下)、調整金具(上)の順に挿入し、指定位置で裏板固定ネジを締め、固定してください。(図1-1参照)

🔑 ポイント

- A寸法は、取付ける門扉または錠の取付説明書の基本寸法図を参照してください。

11-2 すきまガードの取付け

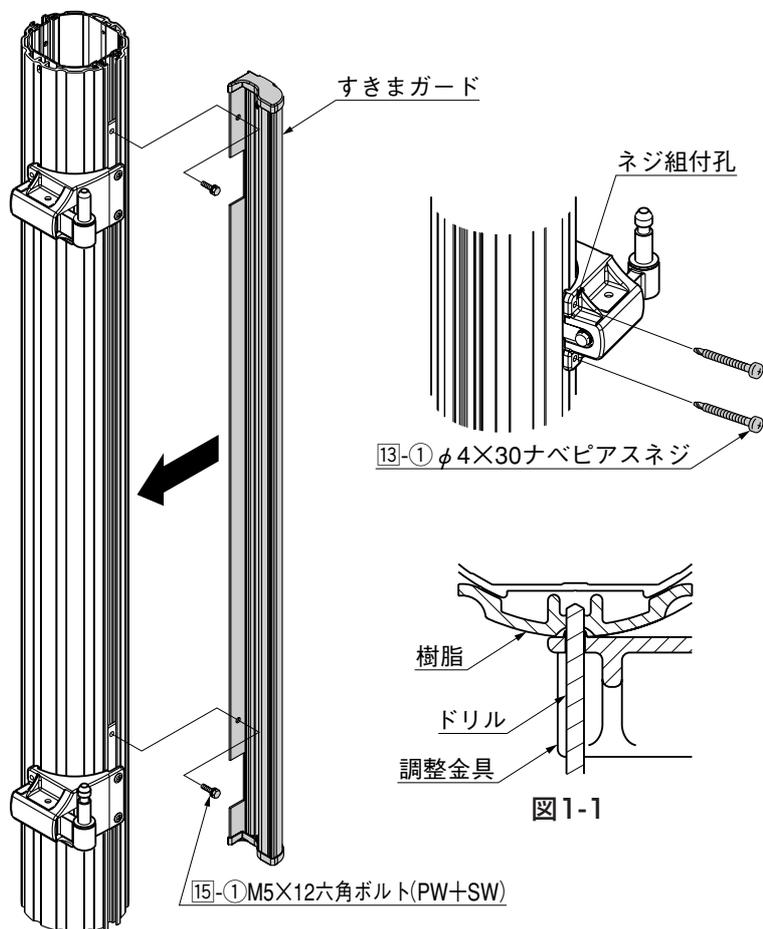


図1-1

- ① すきまガードを、調整金具が切り欠きの位置にくるように取付けてください。
- ② すきまガードを13-①、15-②で固定してください。

🔑 ポイント

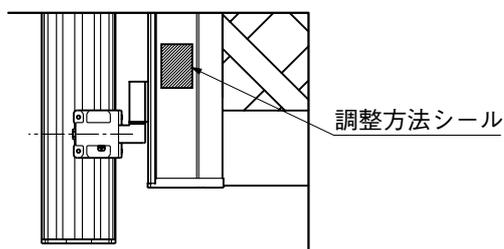
- すきまガードがうまく取付けられない場合は調整金具の固定位置を上下に微調整してください。

- ③ 調整金具のネジ組付孔からφ4.5用のドリルを差し込み樹脂に下孔をあけてください。(図1-1参照)

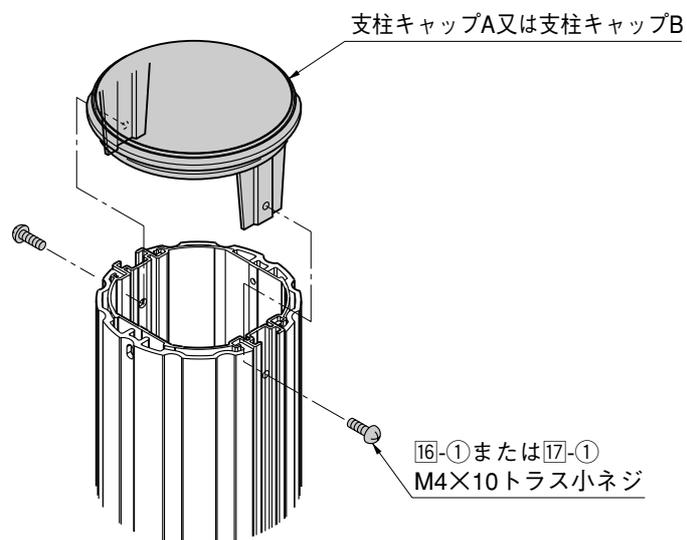
🔑 ポイント

- 形材まで下孔をあけないでください。後のネジ固定ができなくなります。

- ④ ネジ組付孔に13-①を打込んでください。
- ⑤ 調整方法シールを調整金具付近の門扉本体に貼り付けてください。

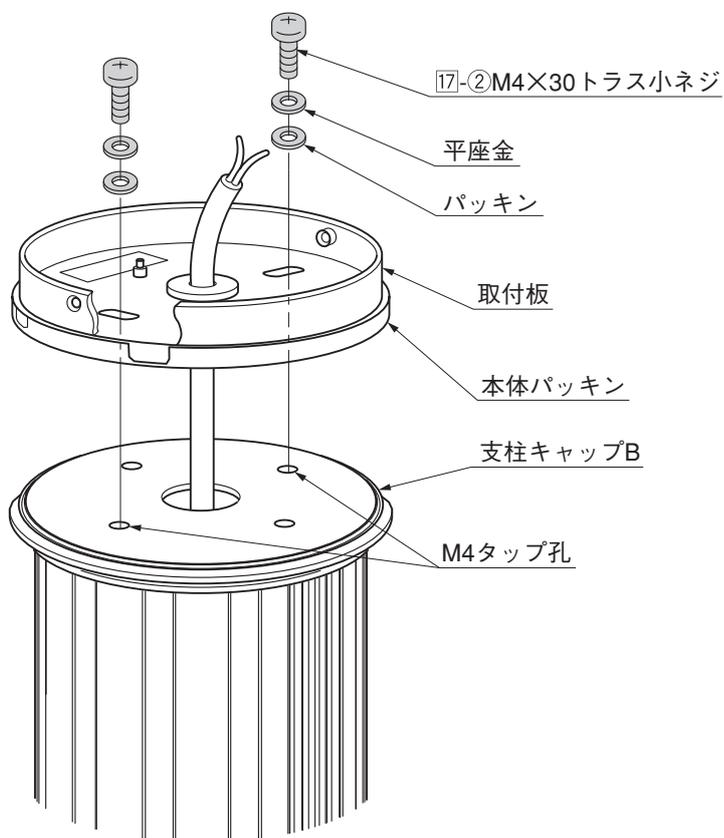


12. 支柱キャップA・Bの取付け **オプション**



- 1 支柱キャップAまたは支柱キャップBを支柱上部にはめてください。
- 2 16-1または17-1で支柱キャップを固定してください。

13. 照明の取付け **オプション** ※LHK-1型、LHJ-1型共通です。



ポイント

- 各照明の取付けおよび配線は、各照明の取付説明書にしたがって行ってください。

- ① 照明に同梱の木ネジに付いているパッキン、平座金を外して、17-2に付け替えてください。
- ② 取付板と支柱キャップBを、17-2で固定してください。

ポイント

- 木ネジは使用しません。

14. 柱延長金具の取付け **オプション**

14-1 支柱の加工

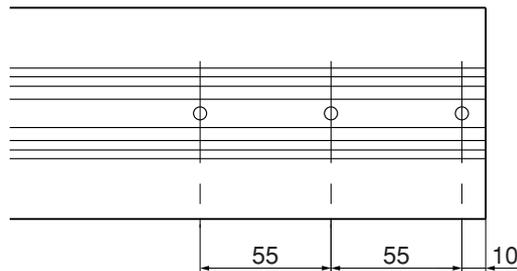
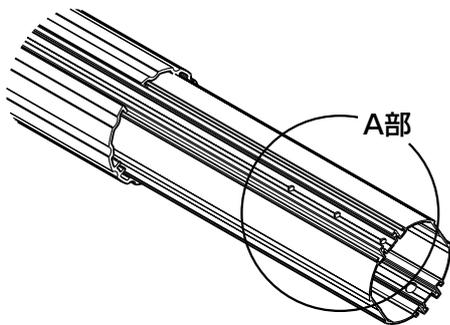


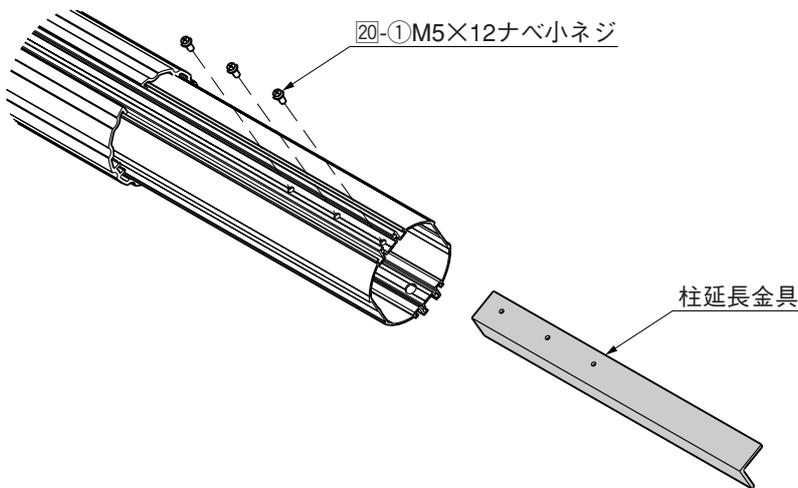
図1-1 A部詳細

補足

- インターロッキング等の床材厚さの影響で柱埋込み深さが300mm以下になる場合に実施してください。

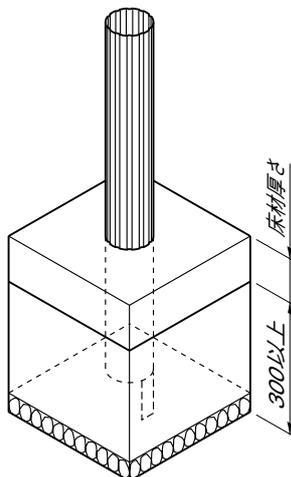
- ① 支柱の埋込部にφ5.5孔を3ヶ所あけてください。(図1-1参照)

14-2 柱延長金具の取付け



- ① 支柱と柱延長金具を20-①で固定します。

14-3 支柱の建て込み



- ③ 配線工事と基礎工事を参照し、支柱を建て込んでください。

注意

- 基礎の深さは必ず床材の下端から300mm以上確保してください。柱が倒れるおそれがあります。

15. 補助アンカー棒の取付け **オプション**

15-1 支柱の加工

① 支柱の埋込み部に長孔の加工をしてください。

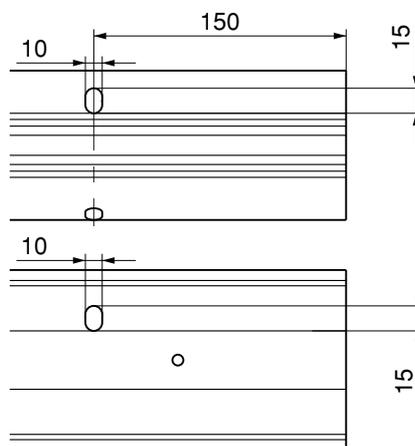
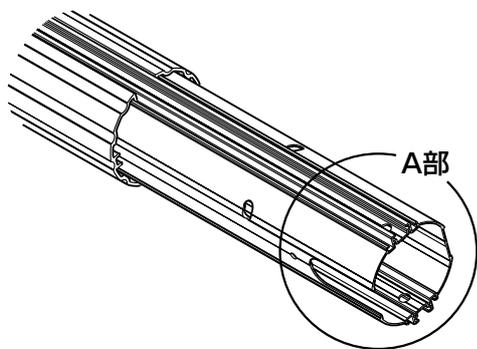


図14-1 A部詳細 (支柱Aの場合)

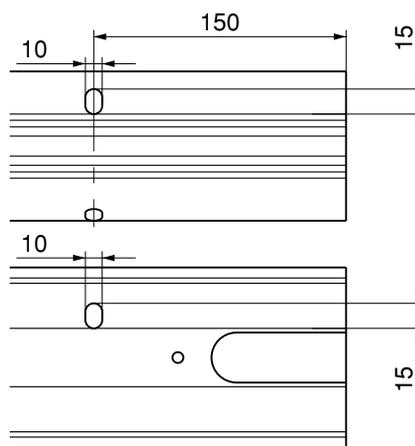
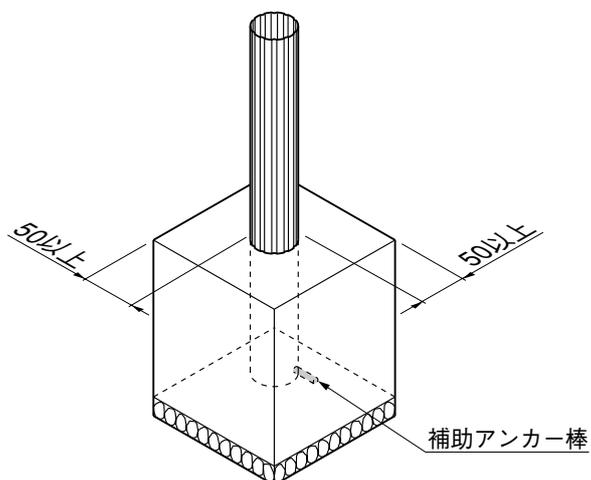


図14-2 A部詳細 (支柱B、Cの場合)

15-2 支柱の建て込み



① 支柱に補助アンカー棒を通し、3.配線工事と基礎工事を参照し、支柱を建て込んでください。

注意

- 門柱と基礎端部との寸法は必ず50mm以上確保してください。柱が倒れるおそれがあります。

